

# 農業塾第6・7講 よらん野視察と 花き・果樹の栽培基礎(現地視察)



よらん野視察の様子



ガーベラ集荷場視察の様子



菊のプレゼント



菊の講義の様子

第6講は、農産物直売所「よらん野」と下広川ガーベラ集荷場を視察しました。よらん野では、原店長が、店舗の概要・現在の会員数(687名)・運営規定などの説明を行いました。説明の後、館内の青果売り場を視察。多種多様な農産物とお客様の多さに、塾生は大変刺激を受けた様子でした。

次に、下広川ガーベラ集荷場を視察。ガーベラは色も形も多様で時期によってさまざまなニーズがあるため、多くの品種があります。集荷場では、農家さんから集荷されたガーベラをフィルムで包装するパッケージセンターを併設。パートの従業員さんが手際よく選花・包装していく様子は驚かされるばかりでした。

視察後は会議室にもどり、菊の栽培基礎について講義を行いました。菊は昼間の時間が短くなると花を咲かせるため、電照などによって開花を調整し、需要の多い時期に合わせて出荷しているとのことです。

第7講は、果樹の現地視察を行いました。はじめに、梨の園地へ移動。梨は品種ごとに収穫時期が異なり、盆前のこの時期は「幸水」が収穫中でした。盆明けより「豊水」「新高」「新興」「愛宕」と順に収穫されていきます。

つづいて、柿の園地を訪問。柿は比較的栽培が容易で、庭先でもよく栽培されています。栽培のポイントは、「害虫駆除」。柿の木には「ハタムシ」や「イラガ」が発生するので適時防除してください。

最後にいちじくの園地へ移動。左右に手を伸ばしたような一文字仕立てにきれいに整枝されており、一番果が収穫直前でした。

視察後は会議室にもどりキウイフルーツとかんきつの講義。どちらもJAふくおか八女を代表する果樹です。秋ごろから出始めるので、ぜひ食べてみてください。



梨園視察の様子



梨のプレゼント



柿園視察の様子



いちじく園視察の様子



キウイ・かんきつ  
講義の様子